

令和6（2024）年度

事業報告書

学校法人 星葉科大学

■目 次■

1 法人の概要

1. 基本情報	1
2. 建学の精神、教育理念及び教育目的	2
3. 学校法人の沿革	4
4. 設置する学校、学部、学科等	7
5. 2024年度学生数	8
6. 収容定員充足率	9
7. 名誉役員に関する事項	10
8. 役員に関する事項	10
9. 評議員に関する事項	11
10. 名誉教授	12
11. 教授会構成員	13
12. 教職員数	14

2 事業の概要

1. 主な教育・研究の概要	15
2. 2024年度事業概要	25
3. 補助金等に関する事項	50
4. 最近5ヶ年の入試結果	59
5. 最近5ヶ年の薬剤師国家試験結果	61
6. 2024年度学位授与数	61
7. 2024年度就職・進学状況	62

3 財務の概要

1. 決算の概要	63
2. その他	69
3. 経営状況の分析、経営上の成果と課題、今後の方針・対応等	70

1 法人の概要

1. 基本情報

■法人の名称

学校法人 星葉科大学

■主たる事務所の住所

東京都品川区荏原2丁目4番41号 (〒142-8501)

■電話番号

03-3786-1011 (代表)

■FAX番号

03-3787-0036 (代表)

■ホームページアドレス

URL : <https://www.hoshi.ac.jp/>

2. 建学の精神、教育理念及び教育目的

<建学の精神>

本学の創立者である星一(ほしはじめ)は、「日本は世界一の製薬国になり得る国である。薬は文化の母であるから日本は世界一の良い薬をつくり、これを世界に供給していくことが、日本の文化的使命である」との強い信念を持ち、1911(明治44)年に星製薬株式会社を設立した。星製薬株式会社は、キニーネ等アルカロイドの日本での工業的生産に成功し、これらを世界に輸出し、国産医薬品の国際的供給に先鞭をつけた。

こうした信念を成就するために星一は「一に人、二に人、三に人、万事人なり。」と人材の育成が大切であるとし、「本学は、薬学を通じて、世界に奉仕する人材育成の揺籃である。」を建学の精神とする星薬科大学の創設を行うに到った。

<教育理念>

本学の教育理念は、「親切第一」である。

創立者である星一は、人の育成の根本理念として「親切第一」を掲げ、「親切第一を主義として、自己に親切なれ、何人にも親切なれ、物品に親切なれ、時間に親切なれ、学問に親切なれ、金銭に親切なれ、親切は平和なり、繁栄なり、進歩、発明、向上なり、親切の前には敵なし、親切は世界を征服す」と説いた。

<教育目的>

進歩による人間の幸福と繁栄の増進を目的とする上述の「親切第一」の教育理念に基づき、本学は、薬学部の教育研究上の目的を「薬学に関する学理および応用を教授、研究し人格の陶冶を図り、医療、福祉及び環境衛生の向上に寄与するとともに、文化の創造と発展に貢献すること」と定め、本大学院の目的を「薬学の学術理論及び応用を教授研究し、その深奥を究め、以て文化の進展に寄与すること」と定めている。

また、薬剤師を養成するための薬学科の教育研究上の目的を「臨床の現場において高い倫理観と高度な専門性を発揮できる薬剤師の養成を目指すものとする」とし、創薬等の研究開発に携わる人材を育成するための創薬科学科の教育研究上の目的を「薬学を基礎として生命・健康を科学し、創薬研究・開発に携わる人材の育成を目指すものとする」としている。

薬学研究科修士課程は、「専門分野における研究能力又は高度の専門性を要する職業に必要な能力及びその基礎となる精深な学識を養うこと」を教育研究の目的とし、薬学研究科博士課程は、「専攻分野について研究者として自立して研究活動を行い、又はその他の高度に専門的な業務に従事するに必要な高度の研究能力及びその基礎となる豊かな学識を養うこと」を教育研究の目的としている。

本学ではこれらの目的を具現化すべく、実際に役立つ高度な専門の知識・技術・技能、創造力・判断力を含む問題解決能力や課題探求能力、語学力を含むコミュニケーション能力を備えるとともに、幅広い教養、グローバルな感性、豊かな人間性と愛情、高い倫理観を身につけることにより、「社会貢献」という目的意識を強く持ち、かつ「人格」、「実力」、「情熱」を兼ね備え、国民から信頼され世界に奉仕する人材の養成を目指している。

これに加え、薬学科においては、多岐に亘る臨床や調剤の分野において、チーム医療や地域医療に必要な実践的な技術・技能を有し、「親切第一」の理念のもと、思いやりをもって患者へ奉仕する人材の育成を目指している。

また、創薬科学科においては、研究者・技術者としての探求心、独創性、改善力を有し、生命・健康を科学し、患者の治療を目指して、創薬等の研究開発や、医薬等の製造に従事する人材の育成を目指している。

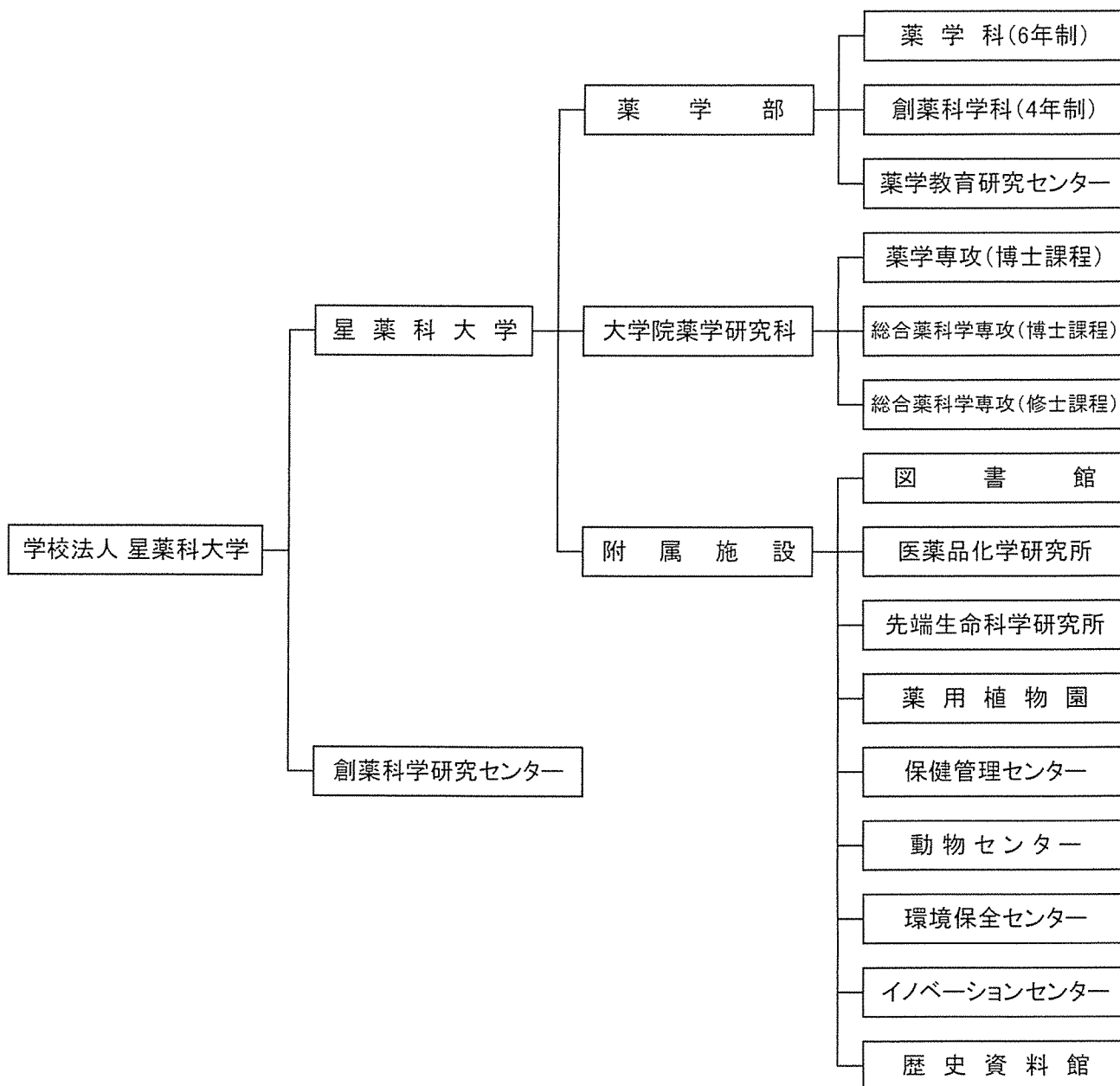
3. 学校法人の沿革

明治 44 年	星一、星製薬株式会社を創立、社内に教育部門を設置
大正 9 年	星製薬商業学校設立のため、現校地 (荏原郡平塚村戸越 320 番地) 約 1 万坪を購入
大正 10 年	星薬業講習会開講
大正 11 年	星製薬商業学校設立
大正 13 年	星製薬商業学校大講堂 (現本館) 竣工
昭和 16 年	星薬学専門学校設立 5 月 18 日創立記念会を挙行 (創立記念日となる)
昭和 17 年	薬用植物園設置
昭和 21 年	男女共学制採用
昭和 25 年	星薬科大学設立認可 (薬学部薬学科入学定員 80 名)
昭和 34 年	薬学科入学定員 120 名
昭和 38 年	衛生薬学科増設 (入学定員 60 名)
昭和 44 年	大学院薬学研究科修士課程 (薬学専攻) 開設 (入学定員 16 名)
昭和 45 年	図書館竣工
昭和 46 年	衛生薬学科入学定員 80 名
昭和 50 年	大学院薬学研究科博士課程 (薬学専攻) 開設 (入学定員 8 名)
昭和 51 年	女子寮竣工
〃	衛生薬学科入学定員 120 名
昭和 52 年	体育館およびプール竣工
昭和 57 年	医薬品化学研究所設置
〃	大谷研究助成金制度発足
昭和 60 年	大学院薬学研究科修士課程 (薬学専攻) 入学定員 28 名
昭和 61 年	医薬品化学研究所竣工
昭和 62 年	中華人民共和国・北京医科大学薬学院 (現北京大学医学部薬学院) と姉妹校締結
平成 3 年	創立 80 周年記念式典
平成 9 年	大学院に昼夜開講制を導入
〃	私立大学ハイテク・リサーチ・センターに選定 (文部省) プロジェクト名 「血管内皮細胞障害に起因する諸種疾病の予防・治療を目標とした創薬研究」
〃	特別奨学生制度 (優等生表彰制度) 発足
平成 12 年	大学院薬学研究科修士・博士課程 医療薬科学専攻増設 (入学定員: 修士課程 25 名、博士課程 6 名)
〃	薬学教育研究センター発足
平成 13 年	新館 (新星館と命名) 竣工
〃	創立 90 周年記念式典

- 平成 13 年 私立大学学術フロンティア推進拠点に選定(文部科学省)
プロジェクト名「緩和医療を目指した薬物療法に関する薬学的研究」
- 平成 14 年 病院・薬局実務実習を必修化
" 本館大改修完成
- 平成 15 年 米国テキサス大学オースチン校と姉妹校締結
- 平成 16 年 第 2 新館竣工
- 平成 17 年 インドネシア国アイルランガ大学と学術交流協定締結
- 平成 18 年 薬学科(6 年制、入学定員 260 名)、創薬科学科(4 年制、入学定員 20 名)設置
" 私立大学学術フロンティア推進拠点に選定(継続)
プロジェクト名「緩和医療における疼痛治療の薬学的研究」
- 平成 19 年 オープン・リサーチ・センター整備事業に採択(文部科学省)
" タイ国チュラロンコーン大学と学術交流協定締結
" スウェーデン国ウプサラ大学と学術交流協定締結
" 星薬科大学発ベンチャー、株式会社シンスター・ジャパンを設立し、
抗マラリア薬等を開発中
" 学校法人星薬科大学創薬科学研究センター設置
- 平成 20 年 私立大学戦略的研究基盤形成支援事業に採択(文部科学省)
" 保健医療分野における基礎研究推進事業に採択((財)医薬基盤研究所)
- 平成 21 年 生涯研修認定制度認証(一般社団法人薬剤師認定制度認証機構)
" マレーシア国マレーシア・プトラ大学と学術交流協定締結
- 平成 22 年 台湾国嘉南薬理科技大学と学術交流協定締結
" 百年記念館竣工
" 大学院薬学研究科修士課程(総合薬科学専攻)開設(入学定員 16 名)
" 山梨大学と学術交流協定締結
- 平成 23 年 東京慈恵会医科大学と学術交流協定締結
" 創立 100 周年記念式典
" 星薬科大学歴史資料館竣工
" 日本医科大学と学術交流協定締結
- 平成 24 年 大学院薬学研究科博士課程(薬学専攻、総合薬科学専攻)開設(入学定員各 5 名)
" 品川区と連携・協力に関する協定締結
" 中国浙江工業大学と学術交流協定締結
- 平成 25 年 ドイツ国ヴュルツブルグ大学と学術交流協定締結
" 金沢大学と学生交流に関する協定締結
" イノベーションセンター設置
- 平成 26 年 先端生命科学研究所設置
" 私立大学戦略的研究基盤形成支援事業に採択(文部科学省) プロジェクト名
「次世代の『包括的緩和医療』を支える最先端基礎/臨床融合型研究の基盤形成」
" 慶應義塾大学医学部・大学院医学研究科と学生交流に関する協定締結

- 平成 27 年 アイルランド国 Royal College of Surgeons in Ireland と学術交流協定締結
 " 順天堂大学と包括的連携協定締結
- 平成 28 年 慶應義塾大学医学部・慶應義塾大学大学院医学研究科と包括的連携協定締結
 " 中国 Collaborative Innovation Center of Yangtze River Delta Region Green
 Pharmaceuticals (CICGP) と学術交流協定締結
 " 米国ヒューストン大学薬学部と提携協定締結
 " 電気通信大学と学術連携交流協定締結
 " 大阪府立大学大学院生命環境科学研究科と特別研究学生交流協定締結
- 平成 29 年 品川区及び区内の 3 大学(立正大学、清泉女子大学、昭和大学)と
 「しながわ大学連携推進協議会」設立
 " 東京医科歯科大学と連携・協力に関する協定締結
 " 米国 Pacific University of College of Health Professions と学術交流
 協定締結
 " 大学院薬学研究科 秋入学開始
 " 8 号館竣工
- 平成 30 年 京都薬科大学、明治薬科大学と薬学領域の教育研究の連携に関する協定を締結
 " 国立がん研究センターと包括的連携協定締結
 " インドネシア国 Andalas University と学術交流協定締結
- 2023 年 公益財団法人がん研究会と包括的連携協定締結
- 2024 年 フェリス女学院中学校・高等学校との教育交流に関する協定締結
 " 慶應義塾大学殿町先端研究教育連携スクエアと包括的連携協定締結

4. 設置する学校、学部、学科等



5. 2024年度 学生数

学部 (2024年5月1日現在)

薬学部	性別	1年生				2年生				3年生			
		定員 (260)				定員 (260)				定員 (260)			
		新入生	再入学	留年 復学	計	転学科 進学者	再入学	留年 復学	計	進学者	再入学	留年 復学	計
薬学科	男	109		1	110	80		3	83	94		3	97
	女	167		(1) 3	(1) 172	188		3	191	194		(1) 5	(1) 199
定員 (260)	計	276		(1) 4	(1) 282	268		6	274	288		(1) 8	(1) 296

薬学部	性別	4年生				5年生				6年生					学科合計
		定員 (260)				定員 (260)				定員 (260)					
		進学者	再入学	留年 復学	計	進学者	再入学	留年 復学	計	進学者	再入学	留年 復学	卒延	計	
薬学科	男	84		(1) 4	(1) 88			(2) 6	(2) 88	(1) 87				(1) 95	(4) 561
	女	166		(1) 2	(1) 170	174		1	175	(1) 192			12	(1) 204	(4) 1,111
定員 (260)	計	250		(2) 6	(2) 258	256		(2) 7	(2) 263	(2) 279			20	(2) 299	(8) 1,672

創薬科学科	性別	定員 (20)				定員 (20)				定員 (20)				定員 (20)				学科合計	
		新入生	再入学	留年 復学	計	進学者	再入学	留年 復学	計	転学科 進学者	再入学	留年 復学	計	進学者	再入学	留年 復学	転学科 卒延		計
		男	12		1	13	10			10	17			17	14				
女	10		(1) 1	(1) 11	7		(1) 1	(1) 8	13		1	14	12				12	45	
定員 (20)	計	22		(1) 2	(1) 24	17		(1) 1	(1) 18	30		1	31	26			26	99	

休学者は()内に内数で示す。

		1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計
学部合計 (280)	男	123	93	114	102	88	95	615
	女	183	199	213	182	175	204	1,156
	計	306	292	327	284	263	299	1,771

大学院 薬学研究科 (2024年5月1日現在)

薬学専攻(4年制)	博士課程										専攻合計	
	入学定員	性別	D1		D2		D3		D4			計
			春入学 2024.4	秋入学 2023.10	春入学 2023.4	秋入学 2022.10	春入学 2022.4	秋入学 2021.10	春入学 2021.4	秋入学 2020.10		
5	男	1	1	3		1		3	1	1	11 (1)	11 (1)
		[1]						[1]	[1]	[1]	[4]	[4]
	女	3		3					1	1	8	8
									[1]	[1]	[2]	[2]
	計	4	1	6		1		3	2	2	19 (1)	19 (1)
		[1]						[1]	[2]	[2]	[6]	[6]

総合薬科学専攻	修士課程					博士課程										専攻合計			
	入学定員	性別	M1		M2			計	入学定員	性別	D1		D2		D3			計	
			春入学 2024.4	秋入学 2023.10	春入学 2023.4	秋入学 2022.10	左記以前 の入学者				春入学 2024.4	秋入学 2023.10	春入学 2023.4	秋入学 2022.10	春入学 2022.4		秋入学 2021.10		左記以前 の入学者
16	男	11	1	6		1	19 (1)	5	男			3	1	2	3	3	12 (1)	31 (1)	
		[1]				[1]	[1]				[3]	[1]		[1]	[3]	[2]	[9]	[9]	
	女	6	1	6		1	14 (1)		女	2		1	1	2	1	1	8 (1)	22 (1)	
		[1]	[1]			[1]	[2]			[1]				[1]		[1]	[5]	[3]	
	計	17	2	12		2	33 (2)		計	2		4	2	4	4	4	20 (2)	53 (2)	
		[2]	[1]			[1]	[3]			[1]		[1]		[1]	[1]	[3]	[14]	[14]	

大学院合計	修士課程					博士課程										総計					
	定員	性別	M1		M2			計	定員	性別	D1		D2		D3			D4		計	
			春入学 2024.4	秋入学 2023.10	春入学 2023.4	秋入学 2022.10	左記以前 の入学者				春入学 2024.4	秋入学 2023.10	春入学 2023.4	秋入学 2022.10	春入学 2022.4		秋入学 2021.10	左記以前 の入学者	春入学 2021.4		秋入学 2020.10
16	男	12		7		1	19 (1)	10	男	2		7		9		5		23 (1)	42 (2)		
		[1]				[1]	[1]			[1]		[3]		[6]		[3]		[13]	[13]		
	女	7		7		1	14 (1)		女	5		5		4		2		16 (1)	30 (1)		
		[1]		[1]		[1]	[2]			[1]		[1]		[3]		[2]		[7]	[7]		
	計	19		14		2	33 (2)		計	7		12		13		7		39 (1)	72 (3)		
		[2]		[1]		[1]	[3]			[2]		[4]		[9]		[5]		[20]	[20]		

休学者は()内に内数で示す。
 外国人特別選抜による入学者は【 】内に内数で示す。
 社会人特別選抜による入学者は[]内に内数で示す。

6. 収容定員充足率

(毎年度5月1日現在)

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
薬学部	108.4%	107.6%	108.2%	108.8%	108.0%

7. 名誉役員に関する事項

2025年3月31日現在

氏名	役職名	委嘱年月日
山口一城	名誉理事	2011年7月26日
榎並洋介	名誉理事	2013年6月18日
梶野忠	名誉理事	2019年5月18日
藤原憲一	名誉監事	2019年5月18日
山本昭	名誉監事	2019年5月18日

8. 役員に関する事項

2025年3月31日現在

役職	氏名	就任・重任 年月日	役割	常勤・ 非常勤	主な現職
理事長	大谷卓男	2022年7月13日	法人代表・総理	常勤	株式会社代表
理事	牛島俊和	2022年6月1日	学長・学事総督	常勤	星薬科大学学長
理事	飯倉 穰	2022年7月13日	財務副担当・ 経営副担当	非常勤	研究所代表
理事	石川悦久	2022年7月13日	理事業務	非常勤	医療法人代表
理事	稲葉弘文	2022年7月13日	総務主担当	非常勤	株式会社代表
理事	小池順一	2022年7月26日	理事業務	非常勤	
理事	神野英毅	2022年7月13日	理事業務	非常勤	株式会社役員
理事	小船新一	2022年7月26日	広報副担当	非常勤	自由業
理事	佐竹正子	2022年7月26日	理事業務	非常勤	社団法人理事
理事	杉山 清	2022年7月26日	総務副担当	常勤	星薬科大学特任教授
理事	羽廣元和	2022年7月13日	理事業務	非常勤	株式会社役員
理事	森田博史	2022年7月26日	広報主担当	常勤	星薬科大学教授
理事	行森康裕	2023年7月1日	財務主担当・ 経営主担当	常勤	星薬科大学理事
監事	小河伸年	2022年7月26日	監査担当	非常勤	株式会社役員
監事	小池和正	2022年7月26日	監査担当	非常勤	弁護士
監事	村山周平	2022年7月26日	監査担当	非常勤	会計事務所代表

(役員定数 理事 8～13名・監事 2～3名)

- ・上記役員各個人と2020年4月1日付で、責任限定契約を締結した。
- ・上記役員を被保険者とし、日本私立大学協会の役員賠償責任保険制度に加入した。加入責任期間は2024年4月1日～2025年4月1日である。

9. 評議員に関する事項

2025年3月31日現在

氏名	就任年月日	区分	主な現職
牛島俊和	2022年6月1日	1号評議員(学長)	星薬科大学学長
池田弘子	2023年4月1日	2号評議員(職員)	星薬科大学教授
杉山清	2023年4月1日	2号評議員(職員)	星薬科大学特任教授
成田年	2023年4月1日	2号評議員(職員)	星薬科大学教授
東伸昭	2023年4月1日	2号評議員(職員)	星薬科大学教授
細江智夫	2023年4月1日	2号評議員(職員)	星薬科大学教授
森田博史	2023年4月1日	2号評議員(職員)	星薬科大学教授
輪千浩	2023年4月1日	2号評議員(職員)	星薬科大学教授
大重基	2023年4月1日	3号評議員(卒業生)	
小池順一	2023年4月1日	3号評議員(卒業生)	
小船新一	2023年4月1日	3号評議員(卒業生)	自由業
佐竹正子	2023年4月1日	3号評議員(卒業生)	社団法人理事
坂本広明	2023年4月1日	3号評議員(卒業生)	国会議員政策秘書
鶴原伸尚	2023年4月1日	3号評議員(卒業生)	株式会社代表
平田義武	2023年4月1日	3号評議員(卒業生)	社会福祉法人役員
奥秋歌代	2023年4月1日	3号評議員(卒業生)	株式会社社員
小林由幸	2023年4月1日	3号評議員(卒業生)	株式会社社員
佐藤義朗	2023年4月1日	3号評議員(卒業生)	株式会社代表
石川悦久	2023年4月1日	4号評議員(学識経験者)	医療法人代表
稲葉弘文	2023年4月1日	4号評議員(学識経験者)	株式会社代表
大谷卓男	2023年4月1日	4号評議員(学識経験者)	株式会社代表
大谷光陽子	2023年4月1日	4号評議員(学識経験者)	公益財団法人代表
金澤王生	2023年4月1日	4号評議員(学識経験者)	株式会社代表
木村正樹	2023年4月1日	4号評議員(学識経験者)	株式会社代表
神野英毅	2023年4月1日	4号評議員(学識経験者)	株式会社役員
坂部三司	2023年4月1日	4号評議員(学識経験者)	株式会社顧問
嶋田一夫	2023年4月1日	4号評議員(学識経験者)	国立研究開発法人研究員
増田哲也	2023年4月1日	4号評議員(学識経験者)	大学学長
松田勉	2023年4月1日	4号評議員(学識経験者)	株式会社役員
山口一城	2023年4月1日	4号評議員(学識経験者)	株式会社代表
行森康裕	2023年4月1日	4号評議員(学識経験者)	星薬科大学理事
吉宗一晃	2023年4月1日	4号評議員(学識経験者)	大学教授
入交太郎	2023年4月1日	5号評議員(理事長選任)	株式会社代表
鈴木博晶	2023年4月1日	5号評議員(理事長選任)	株式会社代表
三谷充	2023年4月1日	5号評議員(理事長選任)	株式会社参与
山崎長宏	2023年4月1日	5号評議員(理事長選任)	株式会社代表
内田佐知子	2023年4月1日	5号評議員(理事長選任)	株式会社社員

(評議員定数 27~40名)

10. 名誉教授

2025年3月31日現在

氏名	学位称号	授与年月日
緒方理彦	理学士	1992年4月1日
高橋朋子	薬学博士	2004年4月1日
鮫島勇次	薬学博士	2005年4月1日
小宮和英	薬学博士	2005年4月1日
大宮茂	薬学博士	2007年4月1日
竹内正雄	医学博士	2007年4月1日
榎並洋介	経済学修士	2008年4月1日
吉田国臣	文学修士	2008年4月1日
瀬山義幸	薬学博士	2009年4月1日
太田節子	薬学博士	2009年4月1日
町田良治	薬学博士	2010年4月1日
扇和子	薬学博士	2010年4月1日
三澤美和	薬学博士	2011年4月1日
森田成満	法学修士	2011年4月1日
南雲清二	薬学博士	2011年4月1日
本多利雄	薬学博士	2012年4月1日
河合賢一	薬学博士	2012年4月1日
福井哲也	薬学博士	2013年4月1日
米谷芳枝	薬学博士	2013年4月1日
中陳静男	薬学博士	2014年4月1日
上田晴久	薬学博士	2014年4月1日
細川友和	薬学博士	2014年4月1日
鈴木勉	薬学博士	2015年4月1日
高山幸三	薬学博士	2017年4月1日
田中隆治	理学博士	2019年4月1日
辻勉	薬学博士	2019年4月1日
津吹政可	薬学博士	2019年4月1日
東山公男	薬学博士	2020年4月1日
亀井淳三	薬学博士	2021年4月1日
大西啓子	薬学博士	2021年4月1日
中西友子	理学博士	2022年4月1日
高橋典子	薬学博士	2023年4月1日
浅井和範	博士(薬学)	2024年4月1日

1.1. 教授会構成員

2025年3月31日現在

職名	氏名	学位称号	担当又は所属	役職等
学長	牛島俊和	医学博士		薬学教育研究センター長 先端生命科学研究所長
学長補佐	杉山清	薬学博士	食品動態学	イノベーションセンター長
教授	森田博史	薬学博士	生薬学	薬学科長 研究科長 薬用植物園長 イノベーション・地域連携室長 入試広報委員長 アトミクションオフィス室長補佐
教授	成田年	博士(薬学)	薬理学	動物センター長 薬理・臨床薬学域長
教授	武藤章弘	博士(医学)	病態生理学	学校医 産業医 保健管理センター長
教授	小林恒雄	博士(薬学)	機能形態学	医薬品化学研究所・ 生体機能部門
教授	細江智夫	博士(薬学)	生物制御科学	図書館長 学生支援部長 薬剤師生涯学習支援室長
教授	杉田和幸	博士(薬学)	薬品製造化学	化学域長
教授	中川弘一	理学博士	物理学	薬学教養教育研究学域長
教授	輪千浩史	博士(薬学)	薬学教育研究センター・ 基礎実習研究部門	臨床教育研究学域長 薬学教育研究センター・ 基礎実習研究部門長 IR室長 入試実行委員長 アトミクションオフィス室長
教授	東伸昭	理学博士	生化学	教務部長 生物化学域長
教授	小幡誉子	博士(薬学)	製剤学	
教授	町田昌明	博士(薬学)	薬学教育研究センター・ 実務教育研究部門	
教授	千葉義彦	博士(薬学)	分子生物学	
教授	服部喜之	博士(薬学)	分子薬剤学	薬剤化学域長
教授	森友久	博士(薬学)	薬理学	
教授	池田弘子	博士(歯学)	薬物治療学	
教授	落合和	博士(医学)	薬動学	
教授	叶直樹	博士(理学)	生体分子有機化学	医薬品化学研究所長 イノベーション・国際交流室 長 医薬品化学研究所・ 医薬資源化学部門

職名	氏名	学位称号	担当又は所属	備考
教授	眞鍋史乃	博士(薬学)	機能分子創成化学	医薬品化学研究所・ 医薬資源化学部門
教授	佐野元彦	博士(薬学)	薬学教育研究センター・ 実務教育研究部門	
教授	加藤良規	博士(薬学)	製剤機能分析科学	
教授	穂山浩	博士(薬学)	薬品分析化学	創薬科学域長 創薬科学科長 機器センター長
教授	寺門浩之	博士(薬学)	薬学教育研究センター・ 実務教育研究部門	薬学教育研究センター・ 実務教育研究部門長 実務教育支援室長
教授	山崎正博	博士(薬学)	薬学教育研究センター・ 薬学教育研究部門	薬学教育研究学域長 薬学教育研究センター・ 薬学教育研究部門長 教務部長補佐
教授	阿川敏恵	博士(外国語教育学)	英語	
教授	工藤由起子	獣医学博士	微生物学	
教授	戸塚(内田)ゆかり	博士(薬学)	衛生化学	環境保全センター長
教授	野村幸世	博士(医学)	医療薬学	
教授	児玉耕太	博士(薬学)	医療データサイエンス	医療データサイエンス学域 長
教授	久保元	博士(薬学)	薬学教育研究センター・ 薬学教育研究部門	

1.2. 教職員数 (2025年3月31日現在)

(1) 教育職員 90名

区分	人数	平均年齢
学長	1名	51.5
学長補佐	1名	
教授	29名	
准教授	25名	
講師	16名	
助教	17名	
助手	1名	

(2) 特任教員 8名

(3) ポスト・ドクター 3名

(4) 事務職員等 44名

区分	人数	平均年齢
事務職員	39名	50.1
技術職員	3名	
常勤嘱託職員	2名	